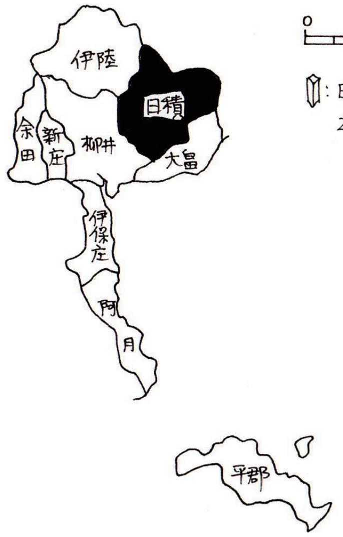
柳井お宝マップ
日積地区編

制作　豊笑家倶楽部　2006.2

2020.5修正


伊陸
日積
余田
新庄
柳井
大畠
伊保庄
阿月
平郡

0　500　1000m

▯：日積ふるさと勉強会が設置した22カ所の標柱・案内板のある所。

① 若杉不動院霊場

不動院は真言宗で、醍醐寺とは特に深い関係があり、毎年8月には醍醐寺などから僧侶が法要を営み、多くの参拝者がある。八十八ヶ所の地蔵様が整理されて一ヶ所に立ち並んでいる。人麻呂様の祠と多賀社、子安観音が安置されている。

② 伊勢新明宮（外宮）

地元では若杉社、新宮、お伊勢様といって崇拝しているお宮。慶長年中(1596~1614)年に勧請。この山の草木枝葉を取ると祟りがあるということで、人々は恐れて伐ろうともしなかったそうである。

③ 割石地名発祥の破石

大岩の上に小さな祠があり、大岩が「割石殿」、お堂「もり様」は岩と関係のあるお堂と考えられている。境内に「チシャノキ」の珍しい大木がある。

④ 六面地蔵菩薩（市文化財）

慶徳庵には大師様と観音様が祀ってある。毎年施餓鬼が行われ、大切に管理されている。六面地蔵は六つの顔を彫り込んだ石仏で、1541(天文10)年製作で市文化財に指定。

⑤ 大内氏代官屋敷（北方）

観光ぶどう園の棚が広がる地で交通の要所。高井氏宅付近が北方代官屋敷跡といわれている。大内氏の代官も居住していたといわれている。茶屋跡に西日本で最も大きいといわれるシャシャンボ(ズイズイ)の大木が立っている。日積の地名の由来はこの台地に日づめ(月末)の市が立っていたからという説もある。

⑥ 笠地蔵・窓石

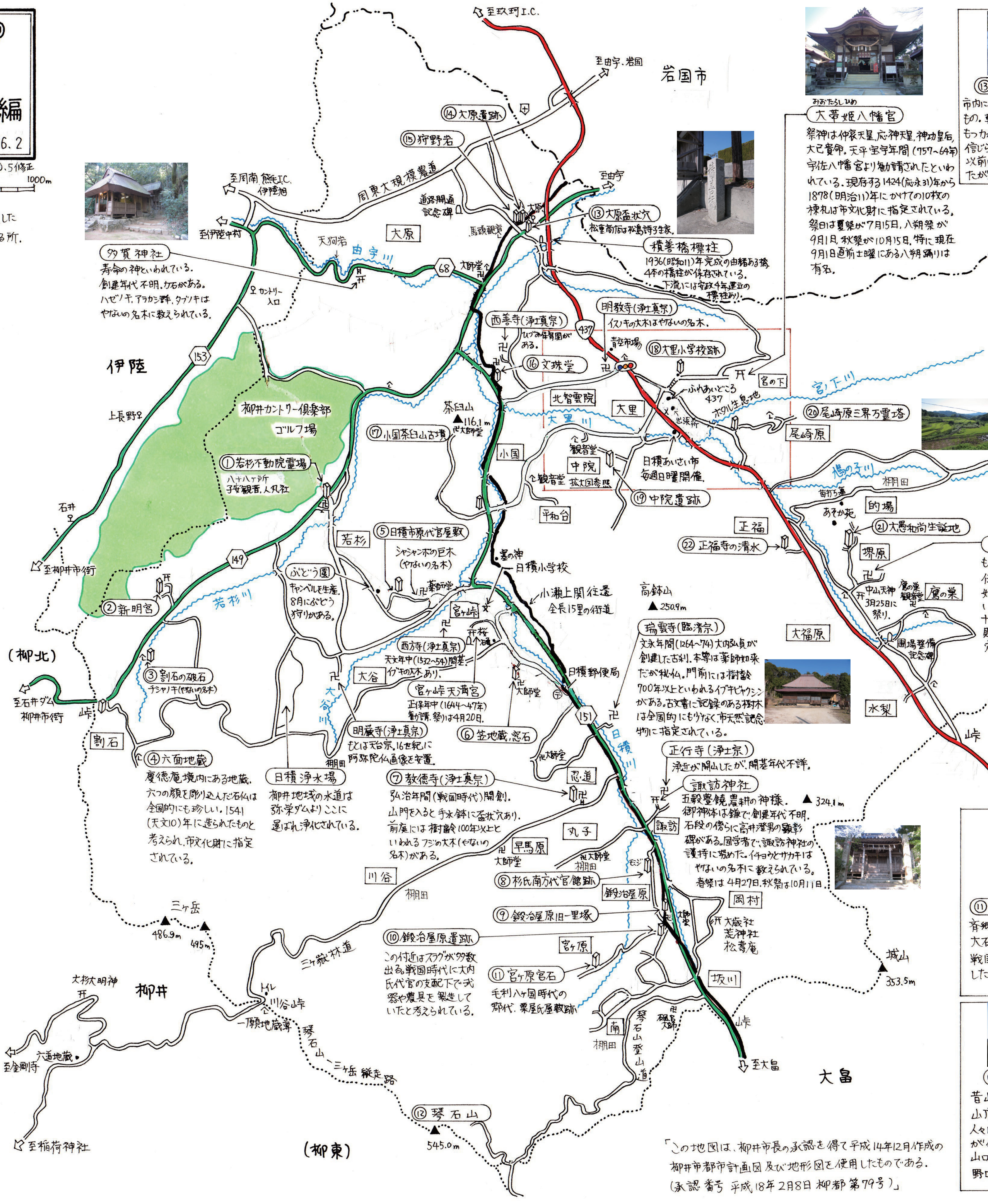
地蔵に「元文三年(1738年)」と刻まれている。前に数個の盃状穴がある。この峠から郵便局の裏へ通じる草道は昔の往還がそのままの形で残っている。

⑦ 教徳寺（日積小学校発祥の地）

浄土真宗の寺で、弘治年間(戦国時代)に開創。山門を入ると手水鉢に盃状穴がある。前庭には樹齢100年以上といわれるフジの大木(やないの名木)が4月下旬~5月上旬に美しい花を咲かせている。

⑧ 大内氏代官屋敷（南方）

中世大内氏の支配していた頃、南方と北方に代官がいたということである。杉氏は大内氏の重臣で、2002(平成14)年の発掘調査で館の遺構が確認された。


至玖珂I.C.
至由宇、岩国
岩国市
至由宇
至周南 熊毛I.C. 伊陸畑
至伊陸中村
周東大規模農道
道路開通記念碑
⑭大原遺跡
⑮狩野岩
⑬大原盃状穴
大原
馬頭観音
天狗岩
由宇川
68
大師堂
カントリー入口
伊陸
153
上長野
石井
至柳井市街
柳井カントリー倶楽部 ゴルフ場
②新明宮
至石井ダム 柳井市街
峠
割石
(柳北)
若杉川
149
若杉
茶臼山 116.1m
大師堂
⑰小国茶臼山古墳
小国
観音堂
中院
拡大図参照
⑲中院遺跡
平和台
北智雲院
大里
大里川
437
青空市場
⑱大里小学校跡
⑯文珠堂
宮の下
ふれあいどころ437
ホタル生息地
出張所
宮ノ下川
⑳尾崎原三界万霊塔
尾崎原
鳩の子川
棚田
笛打ち墓
あそか苑
的場
㉑大愚和尚生誕地
正福
㉒正福寺の清水
堺原
中山天神
鷹の巣観音堂
鷹の巣
圃場整備記念碑
大福原
水梨
峠
至大島大橋 岩尾の滝
鳩子大師堂
銭壷山 540.1m
364.2m
塞の神
日積小学校
宮ヶ峠
薬師堂
桜
碑
大谷
大谷川
棚田
日積郵便局
151
日積川
高鉢山 250.9m
324.1m
忍道
丸子
早馬原
大師堂
モミジ
⑧杉氏南方代官館跡
鍛冶屋原
⑨鍛冶屋原旧一里塚
岡村
大蔵社 荒神社 松寿庵
宮ヶ原
⑪宮ヶ原宮石
坂川
城山 353.5m
峠
南
琴石山登山道
硯石大師
至大畠
大畠
川谷
三ヶ嶽林道
三ヶ岳
486.9m
495m
トイレ
川谷峠
一願地蔵尊
琴石山～三ヶ岳縦走路
⑫琴石山
545.0m
太杉大明神
柳井
六道地蔵
至金剛寺
至稲荷神社
(柳東)

おおたらしひめ
大帯姫八幡宮

祭神は仲哀天皇、応神天皇、神功皇后、大己貴命。天平宝字年間(757~64年)宇佐八幡宮より勧請されたといわれている。現存する1424(応永31)年から1878(明治11)年にかけての10枚の棟札は市文化財に指定されている。祭日は夏祭が7月15日、八朔祭が9月1日、秋祭が10月15日。特に現在9月1日直前土曜にある八朔踊りは有名。

多賀神社

寿命の神といわれている。創建年代不明。力石がある。ハゼノキ、アラカシ群、タブノキはやないの名木に数えられている。

⑬大原盃状穴

松重商店は松島詩子生家。

積善橋標柱

1936(昭和11)年完成の由緒ある橋。4本の橋柱が保存されている。下流には安政4年建立の標柱あり。

明教寺（浄土真宗）

イスノキの大木はやないの名木。

西善寺（浄土真宗）

ひづみ保育園がある。

①若杉不動院霊場

八十八ヶ所 子安観音、人丸社

ぶどう園

キャンベルを生産。8月にぶどう狩りがある。

⑤日積市原代官屋敷

シャシャンボの巨木（やないの名木）

西方寺（浄土真宗）

天文年中(1532~54)開基。イブキの大木あり。

宮ヶ峠天満宮

正保年中(1644~47年)勧請。祭りは4月20日。

⑥笠地蔵、窓石

明蔵寺（浄土真宗）

もとは天台宗。16世紀に阿弥陀仏画像を安置。

③割石の破石

チシャノキ（やないの名木）

④六面地蔵

慶徳庵境内にある地蔵。六つの顔を彫り込んだ石仏は全国的にも珍しい。1541(天文10)年に造られたものと考えられ、市文化財に指定されている。

日積浄水場

柳井地域の水道は弥栄ダムよりここに運ばれ浄化されている。

⑦教徳寺（浄土真宗）

弘治年間(戦国時代)開創。山門を入ると手水鉢に盃状穴あり。前庭には樹齢100年以上といわれるフジの大木（やないの名木）がある。

小瀬上関往還

全長15里の街道

日積あいさい市

毎週日曜開催。

瑞雲寺（臨済宗）

文永年間(1264~74)大内弘貞が創建した古刹。本尊は薬師如来だが秘仏。門前には樹齢700年以上といわれるイブキビャクシンがある。古文書に記録のある樹木は全国的にも少なく、市天然記念物に指定されている。

正行寺（浄土宗）

浄近が開山したが、開基年代不詳。

諏訪神社

五穀豊饒、農耕の神様。御神体は鎌で、創建年代不明。石段の傍らに高井澄男の顕彰碑がある。国学者で、諏訪神社の護持に努めた。イチョウとサカキはやないの名木に数えられている。春祭は4月27日、秋祭は10月11日。

鳩子の滝

3段になった滝で日積八景の一つ。そばに小さな大師堂がある。紙の代用として使える「タラヨウ」の原生林（やないの名木）があることで有名。柳井市唯一のサンショウウオ生息地。

十楽寺（浄土宗）

もと真言宗で、開基は弘法大師と伝えられている。本尊の木造阿弥陀如来坐像は市内最古の藤原仏といわれ市文化財に指定されている。十楽寺縁起は本尊にあわせて文化財に指定されている。石段に盃状穴がみられる。

中山天神

3月25日に祭り。

⑩鍛冶屋原遺跡

この付近はスラグが多数出る。戦国時代に大内氏代官の支配下で武器や農具を製造していたと考えられている。

⑪宮ヶ原宮石

毛利八ヶ国時代の郡代、粟屋氏屋敷跡

「この地図は、柳井市長の承認を得て平成14年12月作成の柳井市都市計画図及び地形図を使用したものである。（承認番号 平成18年2月8日 柳都第79号）」

⑬ 石神様の盃状穴

市内にある盃状穴の中で代表的なもの。韓国では性穴と呼ばれ、女性のもつ力が生産、豊作、魂の蘇生をもつと信じられ穴を掘り祈願したもの。以前はこの石の前に石神様があったが、祠のみ道端に移鎮されている。

⑪ 伝、日積八幡宮の宮石

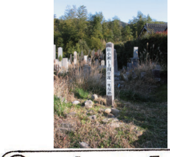
斉郷家の道をはさんで畑の岸に大石が残る。
戦国時代に粟屋氏が居住したといわれている。

⑫ 琴石山

昔山城があったといわれている。山頂には社があり、松ヶ段の人々によって旧暦3月14日に祭礼が行われている。
山口県自然100選の名山。山頂に野口雨情の詩碑がある。

⑭ 大原縄文遺跡

稲村政男宅の庭から石斧らしいものが採集され、市教育委員会で保存されている。日積で唯一の、最古の人の生活が伺える地。土器片の中に縄文時代のものもある。



⑨ 旧小瀬－上関往還一里塚跡

一里塚は残っていない。由宇～大畠間の往還道は日積を通っていた。

⑩ 中世大鍛冶屋遺跡

この付近はスラグが多数出る。戦国時代に大内代官の支配下で武器や農具を製造していたと考えられている。

㉒ 正福寺清水

昔正福寺という寺があり、托鉢の米を切り落としたところに突然清水が湧き出し、名水になったそうである。
飲用に最適との保健所の結果が出ている。

⑮ 火伏神狩野岩

狩野派は室町後期から江戸時代、幕府や武家の御用絵師として繁栄。現在では近隣の人々が石神様にしめ縄を張り、火伏の神祭をしている。

⑯ 日積文珠堂（周防三文珠）

文珠様が本尊として祀られているのは珍しく、周防の三文珠の一つといわれている。2月25日が縁日。

⑰ 小国茶臼山古墳

茶臼山には中世に山城が築かれていた。別名因幡ヶ城といわれる。大内軍と小早川軍が戦い、戦死した兵士を埋葬したといわれる首塚がある。

⑱ 大里小学校跡

1893(明治26)年に校舎が竣工。1955(昭和30)年にふもとに移転するまで校舎があった。今では桜が植えられだいぶ狭くなっている。

⑲ 中院遺跡

2002(平成14)年発掘調査が実施され、弥生時代から中世にかけての遺構や遺物が確認された。竪穴式住居跡や、分銅型土製品が発見された。

⑳ 地蔵堂 享保一揆三界万霊塔

1717~18(享保2~3)年に岩国領内を揺るがせた百姓一揆で処刑された人達の供養塔といわれている。地蔵堂では3月17日に供養が行われている。

㉑ 萩東光寺十五世大愚和尚生誕地

1738(元文3)年大愚和尚は大段の地に生まれ、禅僧となり各地に多くの寺を開山した。萩藩主毛利家の菩提寺東光寺十五世住職となり、藩主の信頼も厚かった。1824(文政7)年、87歳で入寂した。